

こんにちは。お元気ですか。

急に寒くなりました。

長期予報でそうなりと、言われていましたが、その通りとなりました。

先日、夫が舞台公演のチラシを作った関係で、『Good FellowS企画』公演のセリフ劇を観に行きました。

一つめは、岸田國士戯曲の「動員挿話」。二つめは、井上ひさし戯曲の「父と暮らせば」です。どちらも、戦争に巻き込まれた女性の話です。

「女のくせに」と言われた時代、自分の気持ちに正直に生きた人、世間の風潮に流されながら自分の心は隠して生きた人、の対照でした。

だから、戦争はダメ、NOWARと、思いました。

そして、時は流れ流れて2025年10月、日本に、女性の総理が初めて誕生しました。女性解放運動に携わった平塚らいてうさんも、婦人参政権に尽力された市川房枝さんも、天国で喜んでることでしょう。

女性の地位は、少し上がったのかしら???

さて、次はどうする女性たち! その前に人として、優しさや思いやりは、いつまでもいつまでも。「元始、女性は太陽であった」

らいてう節は、今こそ光る!

R7.10.29ヒロコ記

